

『館長の小窓』



No.19 (H26.12.7)

小原地区では、つい先週まで四季桜やもみじが美しく、多くの観桜客で賑わっていましたが、今月に入って急に寒くなり、昨日は朝から雪が断続的に降り続いて夜9時頃には車が雪に覆われ窓ガラスはガチガチ、道路凍結を心配しながら超安全運転での帰館でした。

本日は、小原地区子ども会の「クリスマスお楽しみ会」が当館で行われ、「マジックショー」「レクレーション」「宝探し」など、子ども達は大声ではしゃぎ回り、大いに盛り上がった会でした。

少子化・過疎化で悩む小原地区において、子ども達はダイヤモンドにも勝る地域の宝であり、子ども達の元気な笑い声が永遠に響き渡り続けて欲しいと願っていますし、当館としても地域の皆さんと一緒にあって、その一役が果たせればと思っています。

【交流館の雪景色】



とても美しい雪景色ですが、凍結するとたいへん！



【子ども会 クリスマスお楽しみ会】



みんな元気で賑やかな

